走りやすさマップとは…

道路構造からみた『道路の走りやすさ』が一目でわかる地図です。

道路の **(を見り) アラブラ** にランクをつけて色分け!!









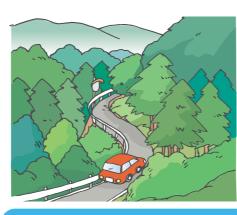


▶ 走りにくい

を線の太さと線の数で表現!!





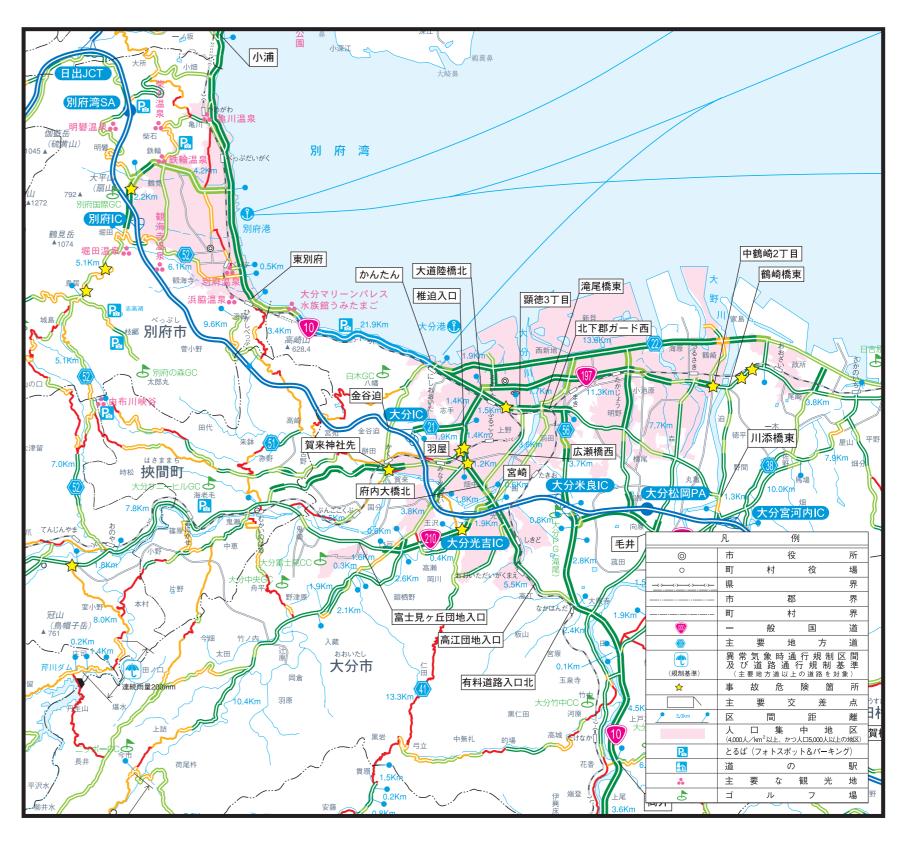


片側2車線以上の

中央線によって片側1車線 が確保されている道路

往復1車線の道路

事故危険箇所などを表現!!



背景と目的

現在の地図では、国道や県道、市道など道路の種類で 分類されたものが多く、実際に走ってみると、国道よ り農道や林道の方が道幅も広く走りやすい道路があ ります。

そこで、観光交通の支援や道路評価を目的として、道 路の"走りやすさ"が一目で分かるマップを作成しま した。

現在では、道路の走りやすさマップのカーナビ等へ の展開に向けた具体的な取り組みについて検討を進 めています。

対象路線

「走りやすさマップ」 は、国道や県道など に加え、観光者が利 用すると便利と思わ れる大規模林道や広 域農道、主要な市町 村道についても情報 を提供しています。

道路種別	対象路線
高速自動車国道	全て対象
都市高速道路	全て対象
一 般 国 道	全て対象
主要地方道	全て対象
一般県道	全て対象
市町村道	観光交通の利用が多い路線
農道	広域農道 等 ※
林道	大規模林道 等 ※
臨 港 道 路	主要な臨港道路等 ※

※農道、林道及び臨港道路は、主に一般県道以上の道 路と連絡する道路を対象としています。

走りやすさ評価

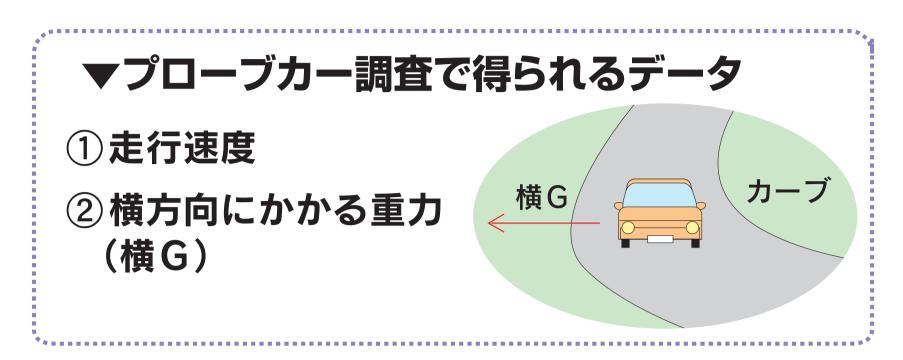


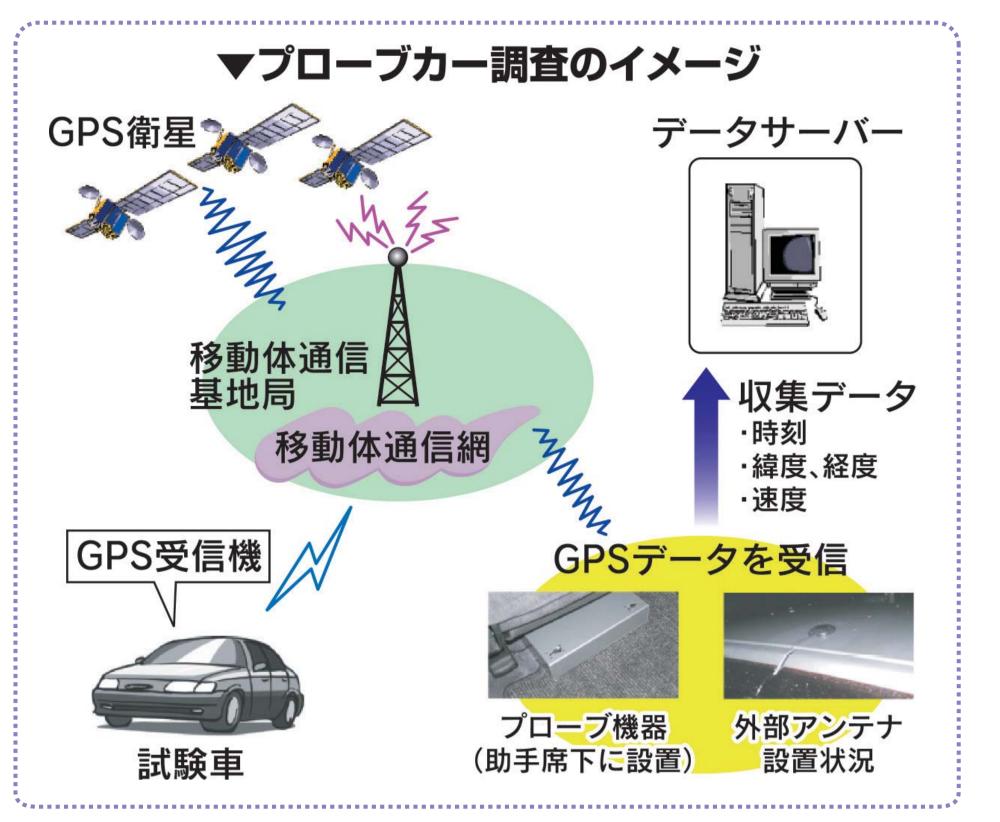
基礎情報の収集

実際の走行状況での道路の走りやすさを判断するために、プローブカー調査を実施して、道路の走りやすさを分析しました。 (走行調査延長:九州全域で約25,000km)

プローブカーとは、飛行機に搭載されている「フライトレコーダー」の自動車版です。

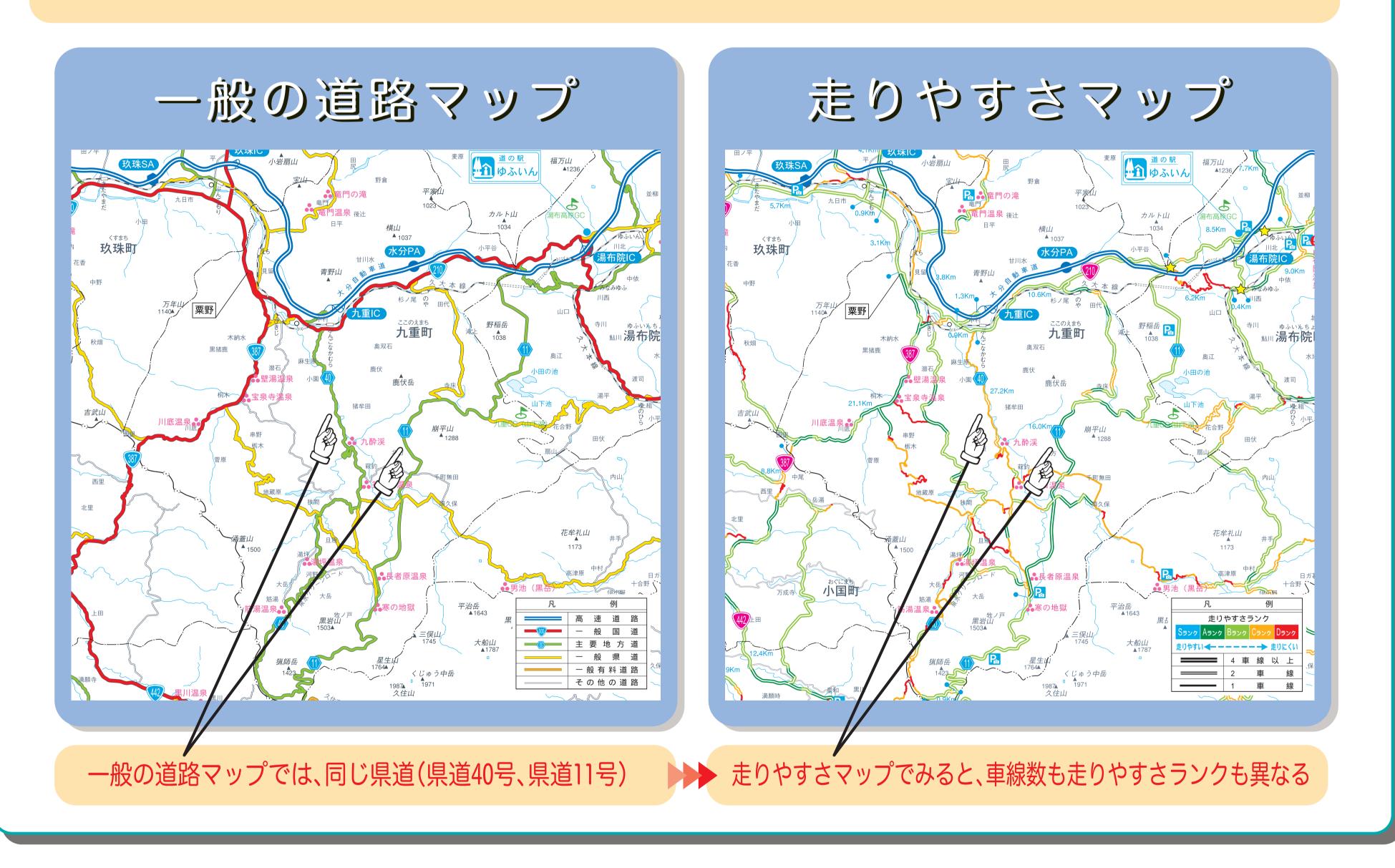
自動車に搭載したGPS機器が、人工衛星から時刻 や緯度・経度などのデータを受信して、自分の位置を 1秒間隔で把握するほか、走行速度や車体にかかる 重力を観測します。





「一般の道路マップ」と「走りやすさマップ」

一般の道路マップでは、同じ県道に見えても、走りやすさで評価するとまったく異なるランクとなります。 目的地までの走りやすいルートを選択することが可能となります。



今後の予定

- ▶ 国土技術総合政策研究所と民間企業(カーナビメーカ等10社)において「道路の走りやすさマップ対応カーナビ」の実用化(平成20年度予定)を目指し、共同研究を行っています。
- 道路の走りやすさ評価を活用して、道路利用者の視点に立った道路計画を検討していきます。



